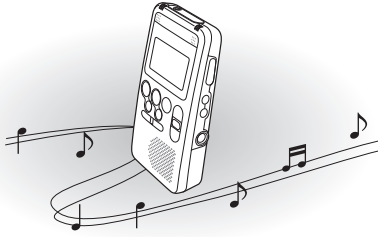


レッスンマスター かんたんガイド



© 2014 JVC KENWOOD Corporation

レッスンマスターに ついて

レッスンマスターは、簡単・便利で楽器の練習に最適なポータブルデジタルレコーダーです。

本書では、お買い上げ後に「まず使いたい!」というときのために、基本的な録音操作を説明しています。また、うら面では本書をお手元に置いて楽器を練習できるように、チューナー、メトロノーム、「聴き比べレッスン」の使いかたを説明しています。

・レッスンマスターの設定や詳しい説明については、別冊の取扱説明書/保証書をお読みください。

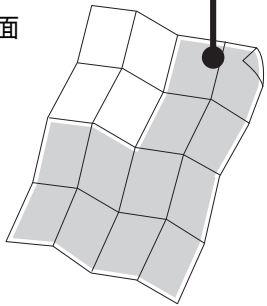
本書をお読みになる前に、別冊の「取扱説明書/保証書」の「安全に正しくお使いいただくために」と「はじめに」をお読みください。

本書の構成

基本操作—まず使う

電源を入れて、録音してみましょう。録音したら、聞いてみて、聞いたあとは削除しましょう。

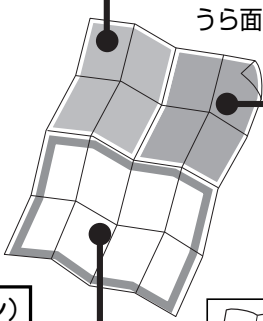
おもて面



楽器をチューニングする

チューナー機能を使って、楽器をチューニングしてみましょう。

うら面



メトロノームとして使う

メトロノーム機能を使ってみましょう。

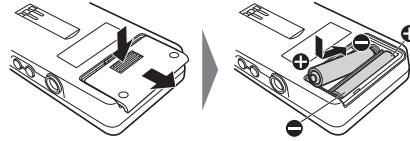
くり返し練習する(聴き比べレッスン)

聴き比べレッスン機能を使って、お手本と比べながらくり返し練習しましょう。

このマークの中の数字は、取扱説明書の説明ページです。

電源を入れる 14, 24, 25

1 付属の単4形アルカリ乾電池を入れる



2 電源/ホールドスイッチを「電源」側に押し上げる



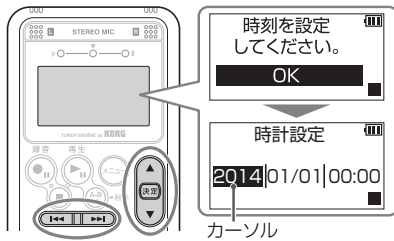
この画面が表示されたら、スイッチをはなします。

初めて電源を入れたときは、「時刻を設定してください。」と表示されます。「はい」を押して時計を設定してください。

3 時計を合わせる

レッスンマスターで録音したファイルは、録音開始時刻がファイル名としてつけられ、録音日ごとのフォルダに保存されますので、日付と時刻は正しく設定してください。

- ・日時を合わせる: ▲/▼ ボタンを押す
- ・カーソルを移動させる: ◀▶ ボタンを押す



4 分表示にカーソルを合わせて決定ボタンを押す

設定が終わり、「音声タイトルを録音しますか」と表示されます。「はい」を選ぶと、microSDカードに音声タイトルを録音することができます。

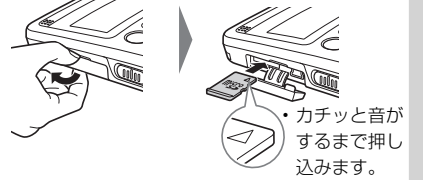
♪レッスンマスターの準備ができました

録音の前に 20, 32

録音する前に、以下のことを知っておいてください。

どこに録音されるの?

レッスンマスターは、楽曲をmicroSDカードに録音します。録音する前に、市販のmicroSDカードをレッスンマスターに挿入しておいてください。



マイクはどこにあるの?

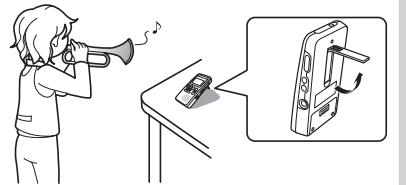
レッスンマスターのマイクは、正面の上側にあります。左右のマイクで、どの方向からの音も拾えます。

左(L)マイク 右(R)マイク



どうやって置くの?

マイクを演奏者に向けて、スタンドを立てて置きます。



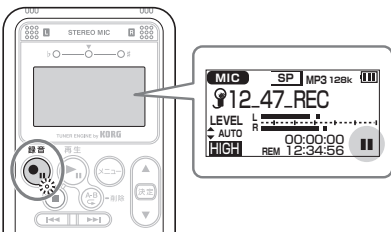
♪では、録音してみましょう

録音する 32-38

いよいよ録音しましょう。

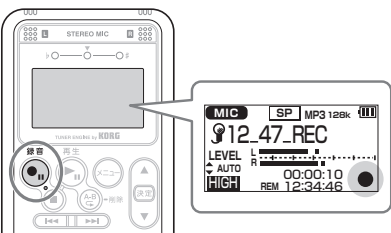
1 録音 ●|| ボタンを押す

録音待機の状態になります。



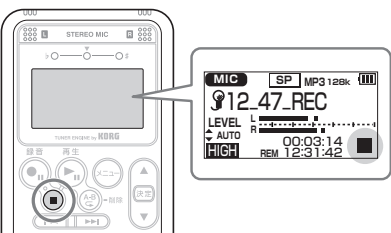
2 もう一度録音 ●|| ボタンを押す

録音が始まります。録音する演奏を始めてください。



3 演奏が終わったら、■ ボタンを押す

録音が止まります。



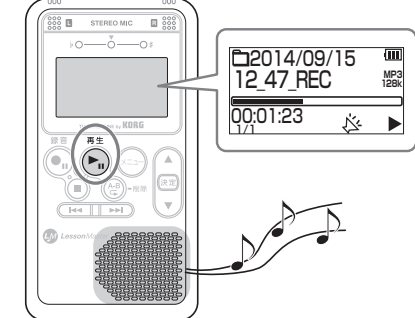
♪うまく録音できたでしょうか?
→「聞いてみる」に進む

聞いてみる 44

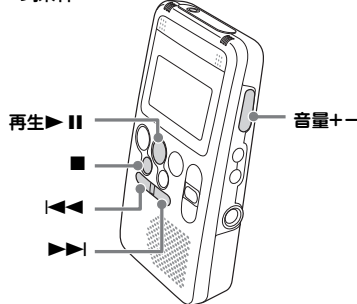
録音した演奏を聞いてみましょう。

再生 ▶|| ボタンを押す

録音したばかりの曲が再生されます(ワンタッチ再生)。



再生中の操作



操作	押すボタン
音量調節	音量+/-ボタン
一時停止	再生▶ ボタン ・もう一度押すと、再生します。
次の曲の頭出し	▶▶ ボタン
再生中の曲の頭出し	◀◀ ボタン
前の曲の頭出し	◀◀ ボタンをつづけて2回押す
早送り	▶▶ ボタンを押しつづける
早戻し	◀◀ ボタンを押しつづける
停止する	■ ボタン

♪うまく録音できていましたか?
→「消す」に進む

消す 86

いらなくなった曲を消してみましょう。

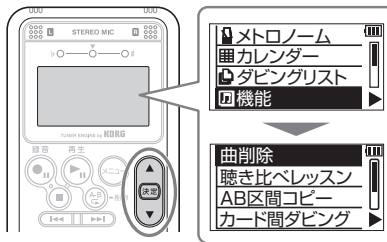
1 ■ ボタンを押して再生を停止する

2 メニューボタンを押す

メニューが表示されます。

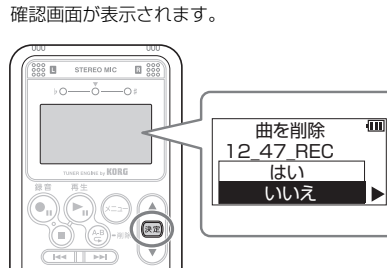
3 ▲/▼ ボタンを押して「機能」を選び、決定ボタンを押す

「機能」メニューの「曲削除」が選ばれています。

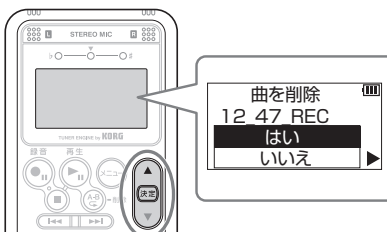


4 決定ボタンを押す

確認画面が表示されます。



5 ▲ ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押す



♪ひととおり操作できましたか?

電源を切る 24

使い終わったら、電源を切りましょう。

電源/ホールドスイッチを「電源」側に押し上げる



使いかたのヒント

・電源/ホールドスイッチを図の位置にすると、ボタン操作ができなくなります。録音中のボタンの誤操作を防ぐことができ便利です。



・録音するときに市販のヘッドホンをつなぐと、音声を聞きながら録音できます。



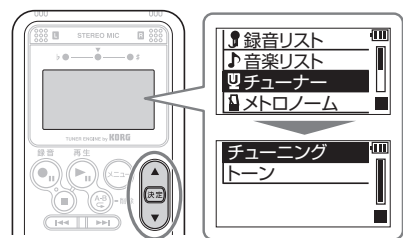
・メニューの「録音リスト」を選ぶと、録音日ごとの名前を付けられたフォルダが一覧表示され、再生したい曲を探すことができます。



チューニングする

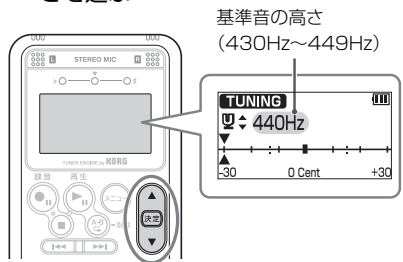
レッスンマスターは、楽器チューナーとして使うことができます。ここでは、クロマチックチューナーを使ってみましょう。

- 1 **メニューボタン**を押す
メニューが表示されます。
- 2 **▲/▼ボタン**を押して「チューナー」を選び、**決定ボタン**を押す

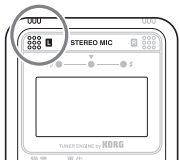


- 3 「チューニング」が選ばれているのを確認して**決定ボタン**を押す

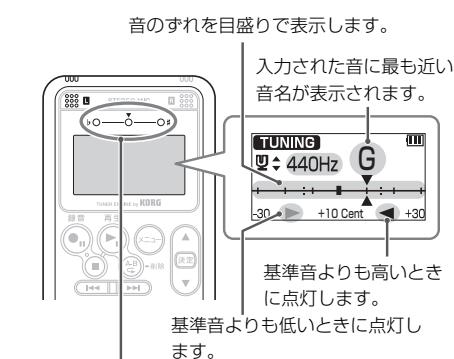
- 4 **▲/▼ボタン**を押して基準音の高さを選ぶ



- 5 **マイク**(L側)に向けて、楽器を単音で鳴らす



- 6 **チューニング**する
画面とランプで、音のずれをお知らせします。
例)ギターの3弦(G)を鳴らしたとき

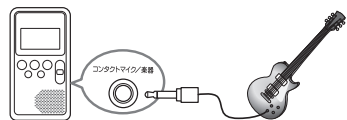


ランプの見かた(●:点灯(赤) ●:点灯(緑) ○:消灯)

音のずれ	b	▼	#
低い	●	○	○
やや低い	●	●	○
なし(ぴったり)	○	○	○
やや高い	○	●	●
高い	○	○	●

使いかたのヒント

・エレキギターなどは、**コンタクトマイク/楽器端子**についてチューニングすることもできます。



・ぴったりチューニングできると、ランプと表示は図のようになります。▼ランプが緑色に点灯し、他は消灯します。

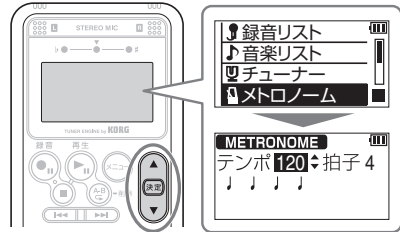


目盛りの中央を指します。両方とも点灯します。

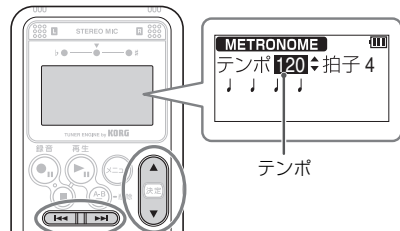
メトロノームとして使う

レッスンマスターは、メトロノームとして使うこともできます。

- 1 **メニューボタン**を押す
メニューが表示されます。
- 2 **▲/▼ボタン**を押して「メトロノーム」を選び、**決定ボタン**を押す

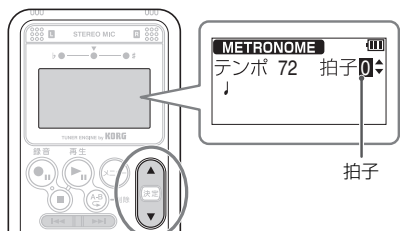


- 3 **▲/▼ボタン**を押してテンポを選ぶ
・♪=30(LARGHISSIMO)~250(PRESTISSIMO)まで選べます。

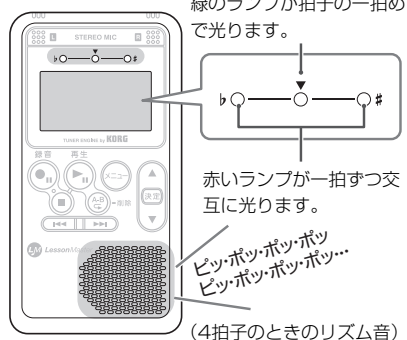


- 4 **▶▶ボタン**を押して拍子にカーソルを移動する

- 5 **▲/▼ボタン**を押して拍子を選ぶ
・0拍子~7拍子まで選べます。



- 6 **決定ボタン**を押す
レッスンマスターからリズム音が聞こえ、リズムに合わせてランプが光ります。



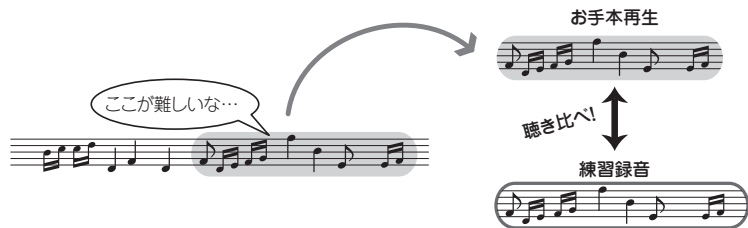
メトロノームを止めるには**決定ボタン**または**■ボタン**を押します。
・**決定ボタン**または**再生▶▶ボタン**を押すと、メトロノームを再開します。

使いかたのヒント

・テンポと拍子は、リズム音を聞きながら変更されます。
・**音量+/-ボタン**で、リズム音の音量を変えられます。

くり返し練習する(聴き比べレッスン)

お手本と練習の演奏を交互に再生して聴き比べながら、同じフレーズをくり返し練習できます。



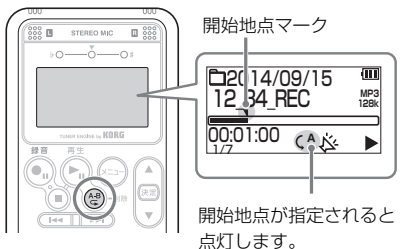
練習するフレーズを決める

お手本を聴く

練習を録音する

くり返し練習する

- 1 **お手本の曲**を再生する
- 2 練習するフレーズの始まりで**A-BC▶**ボタンを押す



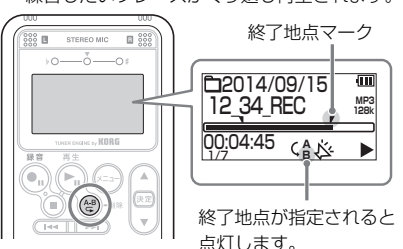
- 4 **録音●||**ボタンを押す
聴き比べレッスンは始まり、指定したフレーズ(お手本)が、始めから再生されます。
・録音ランプが点滅します。お手本をよく聴きながら、演奏の準備をしてください。
・お手本再生は、**再生▶▶**ボタンを押して一時停止することができます。



再生が終わると「ピッ」と音が鳴り、録音ランプが点灯に変わります。

演奏の準備をして次の手順に進んでください

- 3 フレーズの終わりで**A-BC▶**ボタンを押す



- 5 **録音経過表示**が動きだしたのを確認して、**演奏**を始める



・練習録音は、お手本の演奏時間よりも、約10%長く録音できます。時間になると「ピッ」と音が鳴り、録音が自動で止まります。

お手本と録音した練習が交互に再生されます。聴き比べてみましょう。

お手本と練習の再生を切り換える
▶▶ボタンを押します。

同じフレーズをくり返し練習する

手順4と5をくり返します。
・何度でもくり返せます。(前回の録音は、自動的に消去されます。)

同じ曲の、別のフレーズを練習する

聴き比べレッスンを終了して、手順1から操作します。

聴き比べレッスンを終了する

メニューボタンまたは**A-BC▶**ボタンを押す

聴き比べレッスンは終了します。(練習録音は、自動的に消去されます。)

・**メニューボタン**を押したときは、メニューが表示されます。
・**A-BC▶**ボタンを押したときは、再生画面に戻ります。

フレーズが決まったら、聴き比べレッスンを始めます。